

# 視聴覚教育

NO 138  
発行日 62.12.1  
発行 岡崎市AVL  
編集 岡崎市AVL  
会員会 広報委員会

## 岡崎市小中学校

### 自作OHP・TP作品

#### 一一四点の応募

昭和六十二年度、岡崎市小中学校自作OHP・TP作品の募集と、その審査が終了した。

本年度の作品応募点数は、幼稚園12園より二点、小学校123校より六十九点、中学校12校より四十三点、幼小中合計一一四点という多数の応募があった。

審査の結果、幼稚園作品二点、小学校作品三十七点、中学校作品二十一点、あわせて六十点が入選と決まり、県コンクールへ応募された。

本年度の特色は、初めて幼稚園部門が新設され、二幼稚園が応募されたことである。なお小中学校の応募状況を教科別にみると、小中合わせて算・数が二十九点と一番多く、次に理科の二十四点、社会の十九点、特活八点、保健体育八点、国語六点、そのほか二十点となっている。

## 岡崎の視聴覚教育の成果

本年度も、岡崎の視聴覚教育が、全国において高く評価された。結果は次の通りである。

- ☆全国自作視聴覚教材コンクール
- ・文部大臣賞 ハミリ映画「ねりがしら」 社会教育部製作 視聴覚ライブラリー自作委員会

- ・文部大臣賞 ビデオ 「オイカワの夏」 小学校部門製作 常南小 三浦 重光教諭
- ・入選 ビデオ 「下水のしまつ」 小学校部門製作 視聴覚ライブラリー自作委員会
- ・入選 ビデオ 「電気を送る」 小学校部門製作 現職教育委員会

- ☆視聴覚教育賞（論文） 学校教育部門
- ☆視聴覚教育奨励賞

主題 一やる気と充実感で自らを開拓する授業の研究

岡崎市立藤川小学校

- ☆放送教育賞（論文）

・NHK会長賞

- 主題「仲間と共に力いっぱい生きる子に」「『にんげん家族』の視聴を通して

大樹寺小学校

桑木富士子教諭

- ・日本放送教育協会理事長賞

主題「政治学習を身近なものに」

- ・特別シリーズ、見学、NHK特集を活用して

美川中学校

高木和広教諭

## パソコンを初めて授業に活用して

連尺小学校 八田 敏公

## 福井大会の報告

矢作西小学校 小出 明

## 金津町立金津小学校での研究発表

九月末にパソコンが本校にも導入され、これを授業に活用してみようと考え、教材支援ソフトを使い、教材製作に挑戦してみた。

私自身、初心者のため、問題を提示し、正解ならば次の問題へ、誤答ならばもう一度やり直すという簡単なものを作つた。小五の社会で日本地図に四大工業地帯と工業地域を表わし、矢印が出て「ここはどこですか」と問うものと、グラフの二種類である。ともかく初めてのため、日本地図を作るとこれから失敗の連続で、一晩自宅に持ち帰りようやくできた。

そして、本番の授業では初めて登場したパソコンを見る子どもの目の輝き、画面が変わることに

真剣に見ていた。特に、数値からのグラフ化は子どもの理解を深めたと思う。

子どもの中でゲームをやり慣れている子には少しものたりないようであった。しかし、授業が終わってパソコンを使っている子どもの姿を見た時、今度は、どんな教科を作ろうかと考えてしまうほどの子どもの顔であった。



## ライブラリーだより

## ポータブルな教材提示装置貸出し中！

小型で携帯できる教材提示装置「テレワーカー」を新しく購入しました。A6~A7サイズをカバー、マクロ機構によりアップも可能、各教室のテレビに写すことができます。授業や会議の資料提示にご利用下さい。  
お知らせ \*2学期は12月15日(火)が最終配達です。  
\*3学期は1月12日(火)から配達します。

- ◎ 豊かな心で力強く学ぶ子を育てる放送教育（テーマ）
- ◎ 放送番組の取り扱い（授業の流れ）
- 視聴前の指導はなし（○発進） • 生・まるごと  
    ● 継続視聴     ● 視聴↓話し合い↓発展学習↓まとめ
- ◎ 会場での取材・・・男子職員と女子職員との割合が一対三。落ち着いた中に細かい点にゆきとどいた指導がなされていました。反面、活気が乏しく児童の発言が小さい声で聞きたくにかった。AV機器の扱いにも今一步という観があった。